

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 5月 15日

事業所名 じぶんみらいココイロ

保護者等数(児童数) 21名 回収数 16枚 割合 76 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	1			・活動がのびのびと行われるよう十分なスペースを確保しており、個別に支援が必要な場合も対応できるよう配慮しております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	3		分からない	法令に基づいて配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	3			事業所内の設備はバリアフリー化の配慮を行っており、福祉のまちづくり条例に適合してま
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	1			本人、家族のニーズを確認し、職員間で会議を開き計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	3		利用日が少ないのでわからない。	月の活動予定表(プログラム)を作成してま
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	8		分からない	令和5年度は、障害児部門ではありますが、OKINAWAミニバレーフェスティバルに参加し、一般の参加者に混じってミニバレーボールを楽しみました。今後も地域のイベントなどに積極的に参加していく予定です。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2			契約時に説明させていただいています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16				必要に応じて、面談や電話にて状況や課題をご家族と共有しております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	2		分からない	保護者と課題面等の共有を行い、適宜必要な支援を行っていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	5			前年度は5月に親子会を行っております。今年度も企画し、保護者や職員との交流、意見交換が出来る場を設けていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3			ご家族からのご意見等は、療育に反映されるとも重要な情報となります。気軽に意見交換が出来る環境づくりを心がけていきます。

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16				必要に応じて、面談や電話にて状況や課題をご家族と共有し、不足が無いよう対応していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	2		分からない	月に1回広報の発行、ブログの更新を行っております。
	14	個人情報に十分注意しているか	15	1			事務所内で施錠できる棚で保管しております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	3		分からない	各種マニュアルは作成し、通路などに掲示しておりますが、内容改善や職員間での認識の統一などが不足しております。改善後のマニュアルを早急に掲示していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	2			2階のグループホームシエルと共に、年に2回避難訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2		基本楽しんでいる。時々波が有。	プログラム内容や支援の方法等適宜見直し、児童が楽しく学べるよう継続していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	15	1			卒業後に必要な力を身に付けられるよう、児童一人一人の課題に対して、より良い支援を目指していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。